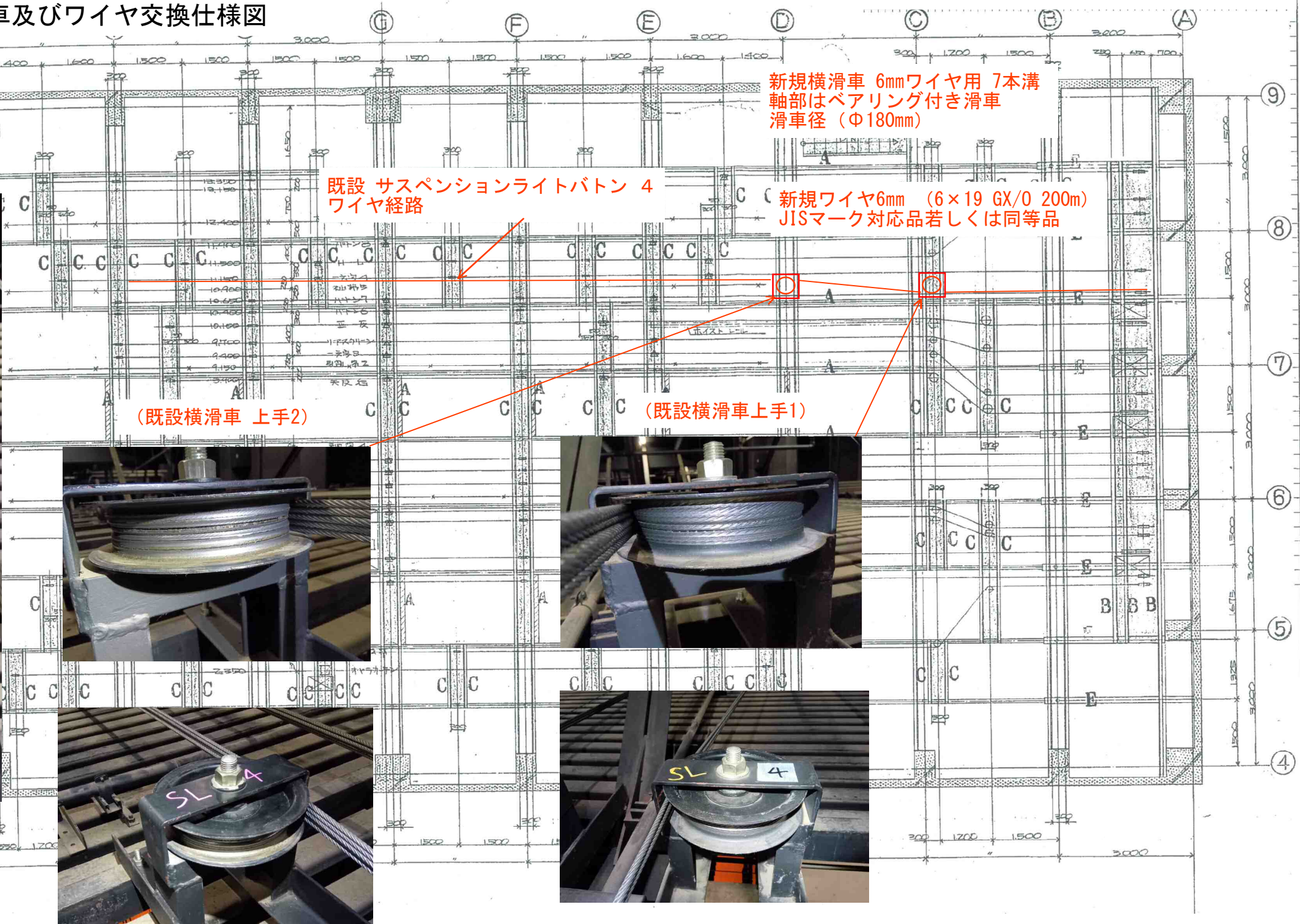


サスペンションライトバトン④、横滑車及びワイヤ交換仕様図



滑車類

制作した滑車は、塗装仕様に準じた塗装を施し納品する。
現場取付部は現場にて塗装し、塗残し、塗りむらのないように塗装する。

塗装仕様

工程	回数	塗装種別
1 素地調整		水分、油脂分、塵ほこりは清拭する。
2 下塗り	1	一般錆止めペイント (ノンクロム、ノン鉛)
3 上塗り	1	合成樹脂調合ペイント (F☆☆☆☆認定品)
4 現場塗装 (現場溶接部及びタッチアップ)	1	合成樹脂調合ペイント (F☆☆☆☆認定品)
5 塗装仕上げ色		N-2.0 5部艶 (マンセル値) 黒系 膜厚60μm以上

舞台機構設備特記仕様書

[工事概要]	本工事は兵庫県立尼崎青少年創造劇場（ピッコロシアター）の舞台機構設備修繕工事に伴う舞台機構設備で、次に示す工事項目の機器を製作し、搬入、据付、取付及び試運転調整を行うものである。
[工事項目]	（１）手動設備の滑車・ワイヤロープ・幕地の取換え工事（既設設備の撤去産廃処理を含む）
[工事仕様]	本特記仕様書を適用するにあたって、建築基準法、労働安全衛生法の法令、規則による他、必要に応じて以下に定める指針、基準、規格等を適用する。 懸垂物安全指針・同解説（日本建築センター）（1990年度） 建築設備耐震設計・施工指針（日本建築センター）（2005年版） J A T E T - M - 6 0 3 0 - 4 吊物機構安全指針・同解説（劇場演出空間技術協会）（2022年改訂版） 日本産業規格（J I S） [優先順位] （１）現場説明事項（２）質疑 応答書（３）本特記仕様書（４）設計図（５）共通仕様書
[質疑 に対する協議]	設計図書に明示のない場合又は疑いを生じた場合は、監督員と協議する。
[現場の納まり等の関係による協議]	現場の納まり、取合い等の関係で、設計図書によることが困難又は不都合な場合は、監督員と協議する。
[協議結果の処置]	監督員と協議を行った結果、必要があると認められる場合は設計変更が行われる。設計変更に至らぬ監督員が指示した事項又は監督員と協議した事項についてはこれを記録 し、監督員に提出する。 ただし、軽易な事項については省略することが出来る。
[実施工程表]	着工に先立ち、実施工程表を作成し、監督員の承諾を受ける。
[施工計画書等]	工程別に、機器、機材、工法などを具体的に定めた施工計画書を作成し、監督員の承諾を受ける。 施工計画書に基づき、作業のやり方等を記載した要領書（検査内容も含む）を監督員に提出する。 ただし、施工計画書等の作成の必要性の少ないものは、監督員の承諾を受けて省略することが出来る。
[設計用荷重]	設計用荷重は下記によるものとし、各荷重に対して必要な強度を備えなければならない。 （１）自重 （２）積載荷重
[基準強度]	機器機材の強度は、建築基準法の規定及び各種基準による他、用途、使用頻度、荷重状況、信頼性を考慮して、各メーカーの示す、選定条件を満たす使用範囲内のものとする。
[工事完了後の提出書類]	工事完了引渡し後次のものを提出する。 竣工図及び工事写真
[無償保守及び保障期間]	本工事引渡し後保障期間内に生じた製作・施工の欠陥による故障・破損は、速やかに無償補修を行う。 尚、機器の保障期間は引渡し日から一年間とし、無償保障期間終了後は、保守契約により行うものとする。

ワイヤロープ	J I Sマーク表示品またはこれと同等の製品とする。ワイヤロープに加わる荷重は、定格積載の吊物機構静止時に於いて、J I S破断荷重の1／ 1 0以下とする。ロープと吊物等との接続は適切な取付金物を用い、端部は1本ごとに締結する。
滑 車 類	用途、荷重に適した物を堅固に据付ける。滑車のワイヤ溝とワイヤロープのなす角度（フリートアングル）は2度以内とする。ワイヤ溝は使用するワイヤロープに適した加工をし、その直径（ピッチ径）は使用するワイヤロープ径の2 5倍以上とする。
幕 地 類	仕様書及び設計書に基づき、幕地の製作及び吊り込み調整をする。 幕地は見本品を提出し、監督員の承諾を受けた後、染色・仕立てを行う。 製作に際し、消防法に基づき、防災加工を施し防災マークを幕裾（裏面）に表示する。 幕上部には吊下げに必要な紐を、約300mmピッチに取り付ける。 中央の紐は白色とする。
塗 装	工場に於いて加工又は組立を終了した部材は、検査終了後、発送に先立ち錆止め塗装、仕上げ塗装を施す。但し、現場溶接部は、現場塗装をする。刷毛塗りは、刷毛目を揃え、塗り落し、たまり、流れ泡等の欠点の生じない様に様に塗る。 吹き付け塗装には、塗装用のスプレーガンを用い、ガンの種類、口径及び空気圧は、用いる塗装により適切なものを選び、吹きむらのないように塗装する。

塗装仕様			工事区分表	
工 程	回 数	塗 装 種 別	工 事 項 目	舞 台 機 構
1 素地調整		水分、油脂分、塵ほこりは清拭する。	1 すのこ上滑車ビーム等架台の取付け	○
2 下塗り	1	一般錆止めペイント（ノンクロム、ノン鉛）	2 すのこ上に於ける舞台設備機器の取付け	○
3 上塗り	1	合成樹脂調合ペイント（F☆☆☆☆認定品）	3 交換機器の撤去・搬出・産廃処理	○
4 現場塗装（現場溶接部及びクッパッパ）	1	合成樹脂調合ペイント（F☆☆☆☆認定品）		
塗装仕上色		N-2.0 5部艶（マンセル値） 黒系 膜厚60μm以上		

	作成	御承諾	縮尺	現場名	兵庫県立青少年創造劇場 舞台機構設備修繕工事	図番
			1／ 1 0 0	図名		整理No.
				舞台機構設備修繕工事 特記仕様書		